



Activate Your Life

輝け、カガクで。

決算補足説明資料

2026年12月期 第3四半期

 日華化学株式会社

東証スタンダード:4463 | 2026年10月30日

目次

01 **2026年12月期第3四半期 決算概要**

02 **2026年12月期通期 業績・配当予想**

03 **Appendix**

01

2026年12月期 第3四半期

決算概要

売上高・各利益が第3四半期(単独・累計)として過去最高

化学品事業

増収・増益

売上高、セグメント利益額ともに
第3四半期(単独・累計)として過去最高

- EHD※関連製品売上高伸長による売上高・利益率増
- 主力の繊維化学品／海外伸長
中国大手加工場好調、インド・バングラデシュ伸長
- 電子材料関係分野／新規ビジネス増加

※ E(環境/Environment)、H(健康・衛生/Health)、D(デジタル、先端材料/Digital)向けの高付加価値製品

化粧品事業

減収・減益

第3四半期(単独)の売上高は回復基調

- 新商品・主力ブランド堅調
- 一部代理店の在庫調整等による販売減少
- ODM事業／前年好調の新規分リピート減少
- デミコリア／韓国経済停滞も横ばい

2026年12月期第3四半期 連結決算概要

(百万円)	2025年12月期 3Q実績		2026年12月期 3Q実績		増減額	増減率
		構成比		構成比		
売上高	41,217	100%	47,281	100%	+6,064	+14.7%
■ 化学品事業	29,475	71.5%	35,953	76.0%	+6,477	+22.0%
■ 化粧品事業	11,344	27.5%	10,765	22.8%	△579	△5.1%
その他	397	1.0%	563	1.2%	+165	+41.7%
営業利益 (営業利益率)	2,901 (7.0%)	-	4,243 (9.0%)	-	+1,341 (+2.0 pt)	+46.2%
■ 化学品事業(セグメント利益)	2,979	66.8%	4,857	83.6%	+1,878	+63.0%
■ 化粧品事業(セグメント利益)	1,430	32.1%	951	16.4%	△478	△33.5%
その他	50	1.1%	2	0.0%	△47	△95.3%
消去等	△1,558	-	△1,567	-	△9	-
経常利益	2,759	-	4,291	-	+1,532	+55.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,613	-	3,084	-	+1,471	+91.2%

為替 ※期中平均 (カッコ内:前年同期比)	米ドル	中国元	ウォン	国産ナフサ (カッコ内:前年同期比)	1Q	2Q	3Q予想	4Q予想
	158.62円(6.6%円安)	(12.7%円安)	(4.0%円安)		65,700円(△10.5%)	118,900円(+79.3%)	96,700円(+53.0%)	107,900円(+64.5%)

経営指標の概要

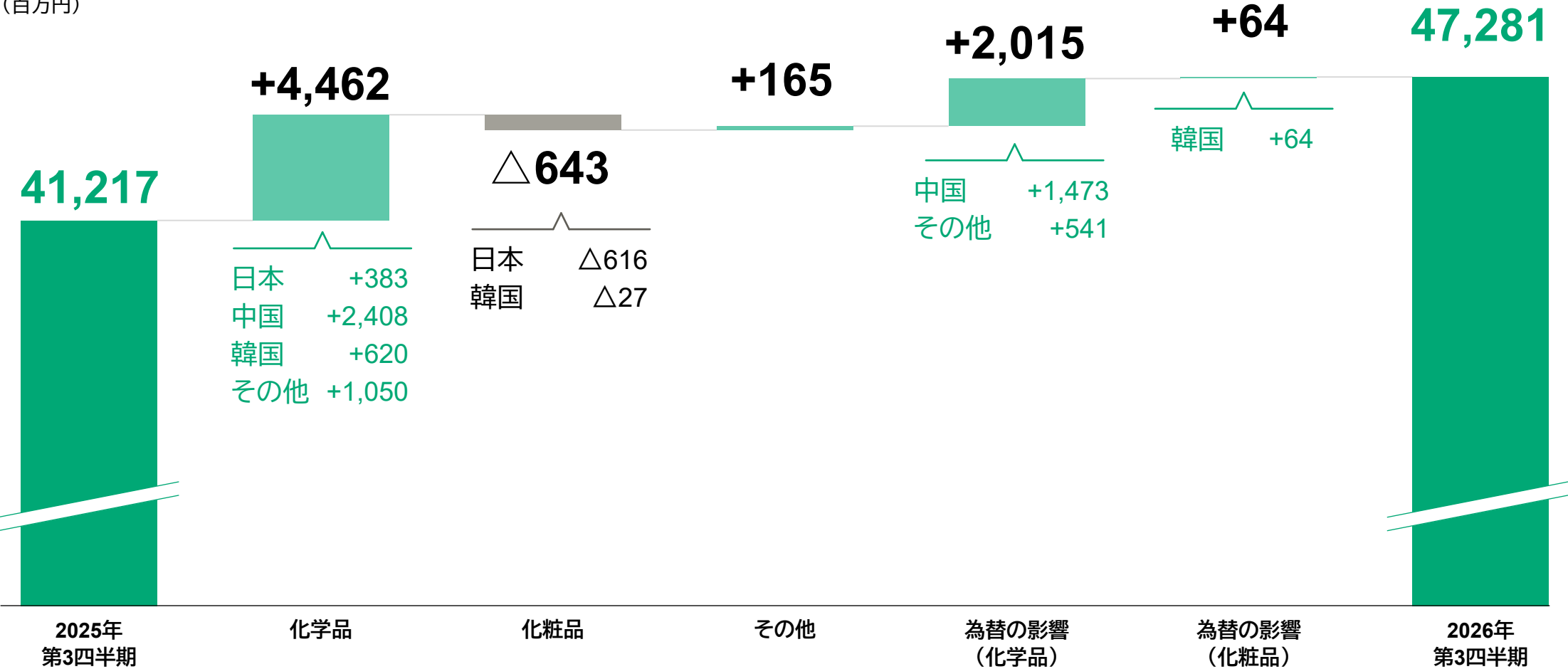
- 第3四半期としてEBITDAが過去最高。ROA、ROE、ROICも利益増加により向上
- 株価+38%(前年同期末比)によりPBRが向上

(百万円)	2025年12月期 3Q実績	2026年12月期 3Q実績	増減額	増減率
ROA	6.0%	7.3%	-	+1.3 pt
ROE ※	6.4%	11.2%	-	+4.8 pt
ROIC	5.8%	6.8%	-	+1.0 pt
PBR	0.69倍	0.85倍	-	+0.16 pt
EBITDA	4,479	5,822	+1,342	-
減価償却費	1,578	1,578	+0	-
年間配当(円)	60	70 (予定)	※第3四半期累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益を年率換算し、自己資本(前期末および第3四半期末の平均残高)で除して算出しています	
(中間配当(円))	(30)	(35)		

連結売上高 増減要因(対前年)

- 化学品事業+44.6億円増収 化粧品事業△6.4億円減収
- 為替の影響:化学品+20億円 化粧品+0.6億円 期中平均レート158.62円(前期148.82円)

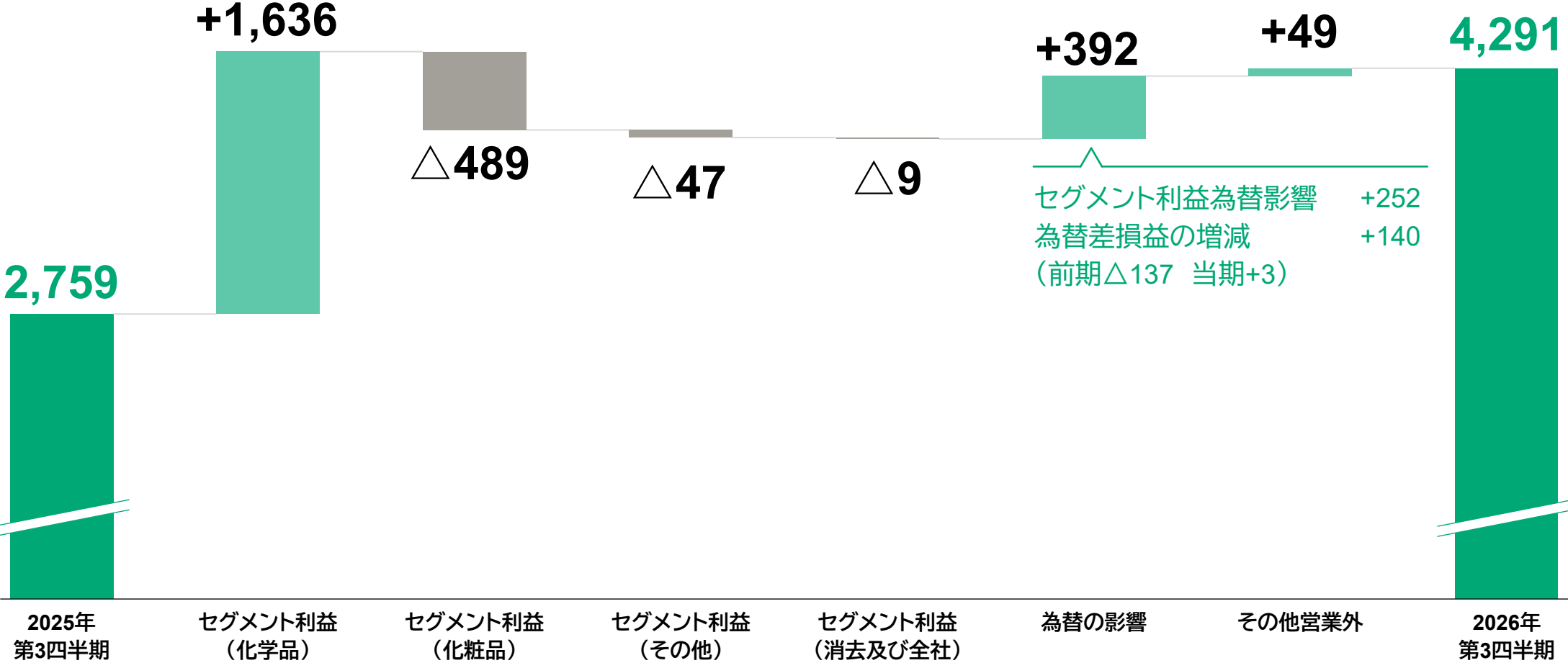
(百万円)



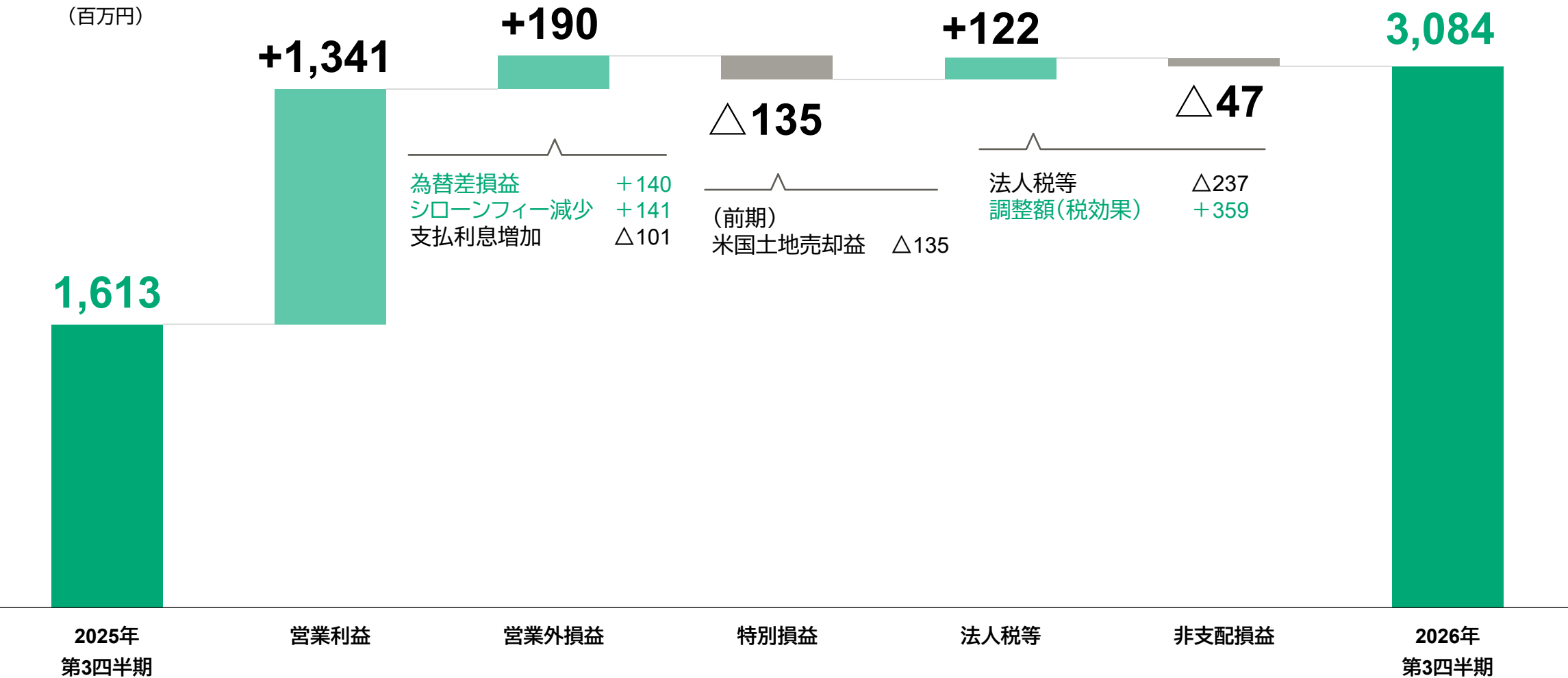
連結経常利益 増減要因(対前年)

- 営業利益:化学品事業+16.3億円 化粧品事業△4.8億円
- 為替差損益の影響:為替期末日レート(\$) 25年12月156.54円→157.33円(0.79円の円安)

(百万円)



連結四半期純利益 増減要因(対前年)



連結貸借対照表

(百万円)	2025年12月期 期末	2026年12月期 3Q末	増減額	
資産	74,052	81,709	+7,657	(主な増減要因) ・ 現預金 +1,802 ・ 商品・製品 +1,405 ・ 原材料・貯蔵品 +1,352 ・ 建設仮勘定 +1,212 ・ 無形固定資産 +2,174
流動資産	35,715	40,480	+4,764	
固定資産	38,336	41,229	+2,892	
負債	35,697	40,331	+4,634	(主な増減要因) ・ 仮受金(補助金入金額) +2,407 ・ 支払手形・買掛金 +752
流動負債	22,983	27,161	+4,177	
固定負債	12,713	13,170	+456	
純資産	38,354	41,377	+3,023	(主な増減要因) ・ 利益剰余金 +2,021 ・ 為替換算調整勘定 +500
負債純資産合計	74,052	81,709	+7,657	
自己資本比率	47.5%	46.6%	△0.9pt	
有利子負債	18,536	18,602	+66	

化学品事業

- ・創業以来培った繊維加工のトータルソリューション技術を幅広い市場に応用
- ・2015年に大智化学産業を買収し、成長著しいデジタル分野にも展開



繊維加工用薬剤



クリーニング用薬剤



スペシャリティケミカル
(特殊化学品・機能化学品)



スペシャリティケミカル
(先端材料)

主要な 関係会社

- ・大智化学産業株式会社(半導体産業向け)
- ・日華化学(中国)有限公司
- ・NICCA KOREA CO., LTD. 他 計14社

化粧品事業

- ・主力ブランド「DEMI」を中心とした、プロフェッショナル向け美容室専売品の研究開発
- ・お客様の声に耳を傾け、髪健康と美しさを追究



ヘアケア



スカルプケア



ヘアカラー



スタイリング

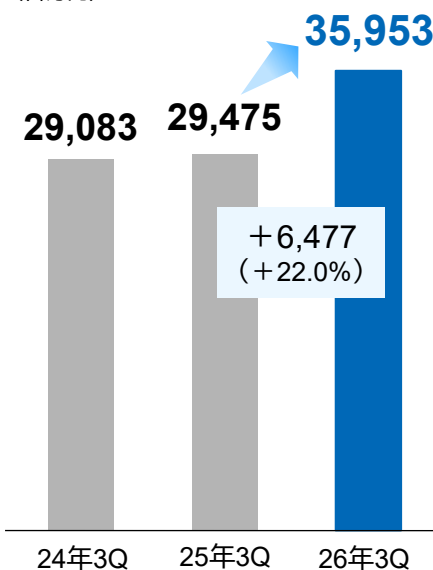
主要な 関係会社

- ・山田製薬株式会社(化粧品OEM/ODM)
- ・イーラル株式会社
- ・DEMI KOREA CO., LTD. 他 計5社

- 売上高、セグメント利益額ともに第3四半期(単独・累計)として過去最高
- プラス要因／EHD関連製品好調(フッ素フリー系撥水剤+17億円、電子材料関係薬剤+7億円)
海外伸長(中国+39億円、韓国+8億円)

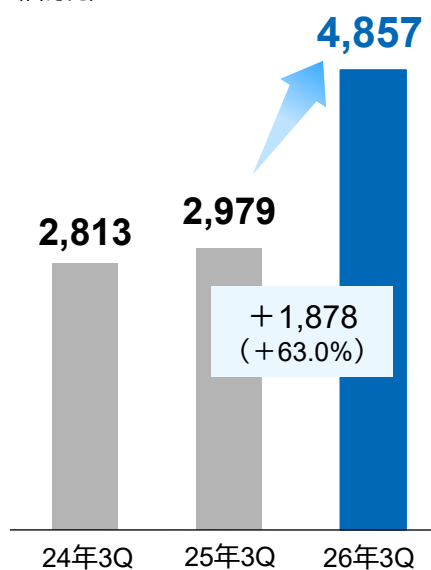
売上高

(百万円)



セグメント利益

(百万円)



為替 ※期中平均 (カッコ内:前年同期比)	米ドル 158.62円 (6.6%円安)	中国元 (12.7%円安)	ウォン (4.0%円安)
国産ナフサ (カッコ内:前年同期比)	1Q 65,700円 (△10.5%)	2Q 118,900円 (+79.3%)	3Q予想 96,700円 (+53.0%)
			4Q予想 107,900円 (+64.5%)

主な増減要因

売上高

繊維化学品分野

- + EHD※関連製品販売 引き続き好調
(事業譲受含むフッ素フリー系撥水剤、環境配慮型工程薬剤など)
- + 中国／大手繊維加工場好調
- + 韓国／受託事業伸長も来期大幅減少見込み
- + 他アジア／インド成長、バングラデシュ他全般回復傾向

電子材料関係分野

- + 電子材料関係薬剤好調(半導体加工用クーラント剤など)

機能化学品分野他

- + クリーニング用薬剤、医療機器用洗浄剤好調、ゴム用加工助剤伸長

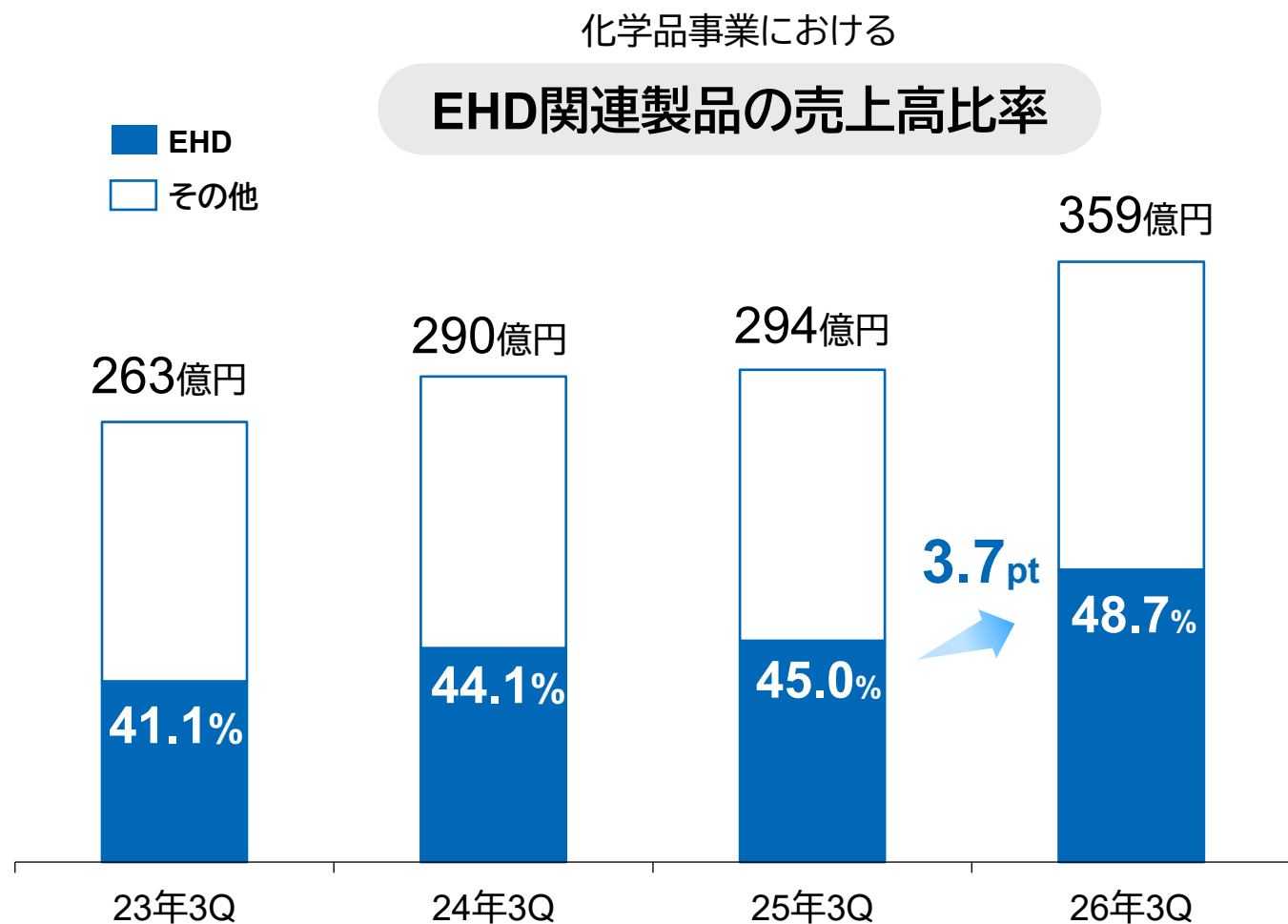
セグメント利益

- + EHD※関連製品(高付加価値品)含め売上高増による増益、円安の影響
- 人件費増加

※ E(環境/Environment)、H(健康・衛生/Health)、D(デジタル、先端材料/Digital)向けの高付加価値製品

EHD関連製品売上高比率の推移

- EHD関連製品利益率：従来製品比 +13pt〈2026年3Q実績〉
- 売上高比率目標値：2026年48%、2030年55%

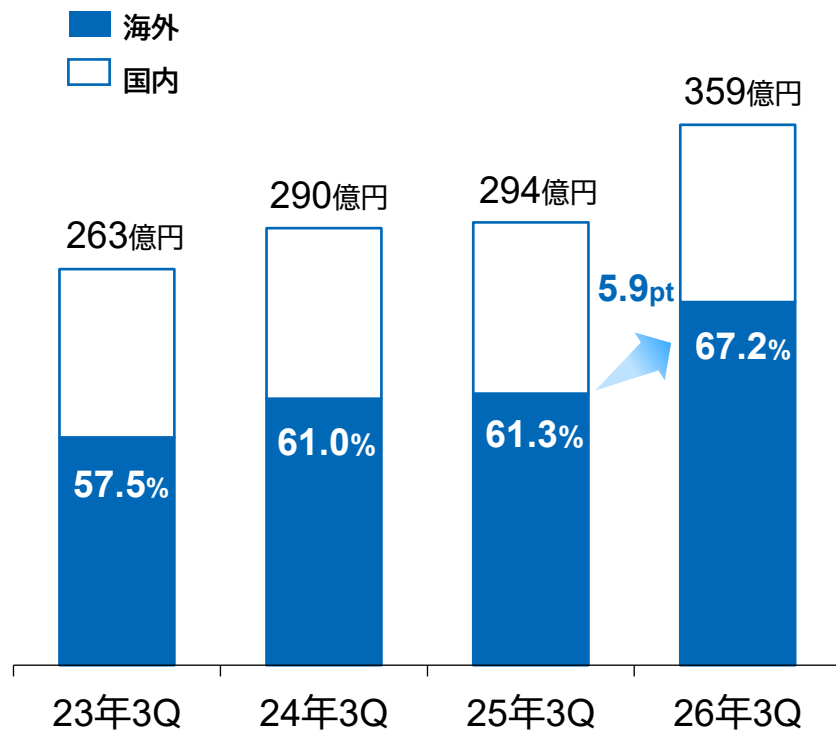


- ・ フッ素フリー系撥水剤
- ・ 電子材料関係分野 等

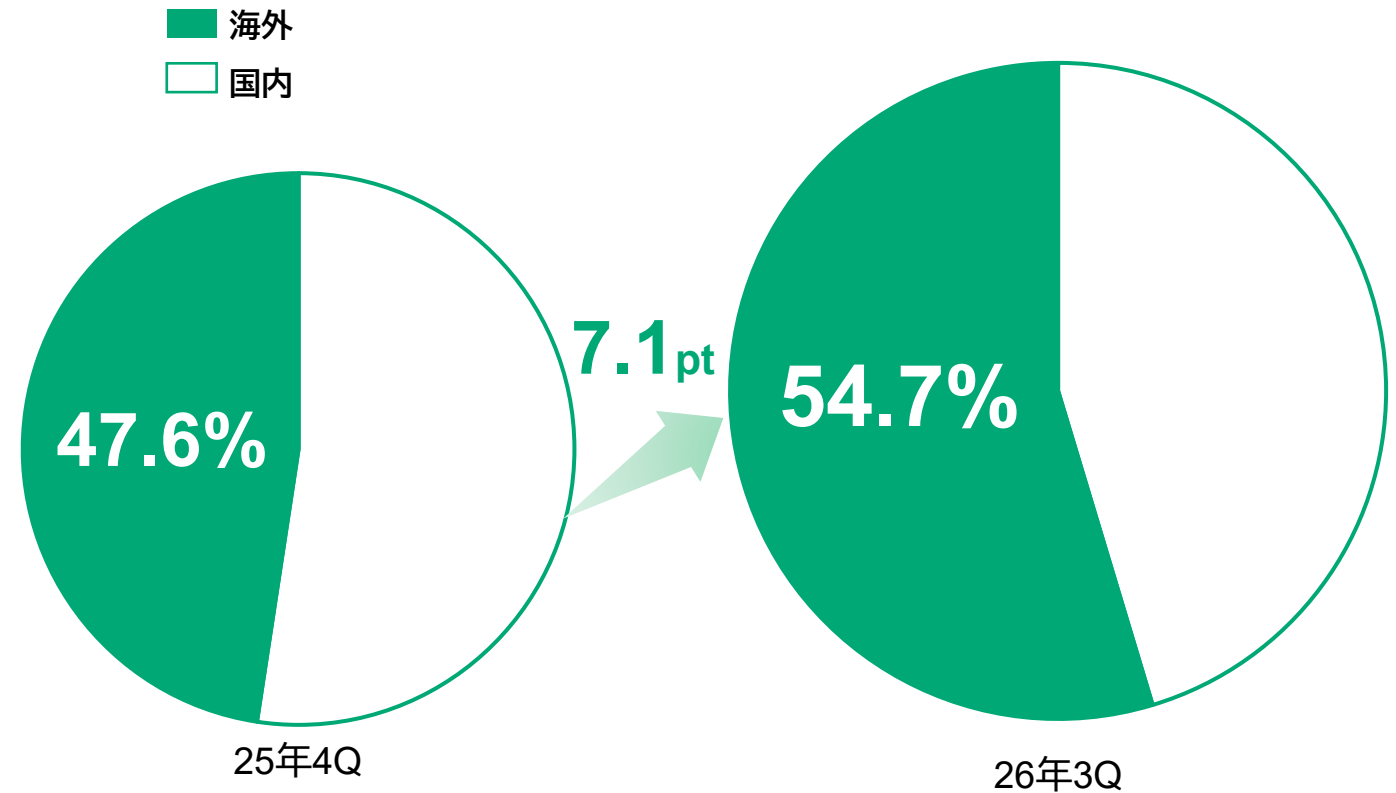
海外売上高比率の推移

- 化学品の海外事業が大きく伸長(中国+39億円、韓国+8億円)
- 全社の海外売上高比率は、2025年12月期の47.6%から+7.1pt

【化学品】 海外売上高比率



【全社】 海外売上高比率



施策	進捗状況／第3四半期
成長・高収益事業への傾注 <ul style="list-style-type: none">• EHDに紐づく新規ビジネス・新規エリアの獲得(EHD売上比率48%)• グローバル拡販強化• デジタル領域のグローバル展開と新規ビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none">• EHD関連製品売上高比率 48.7% (前年同期比 +3.7pt) EHD関連製品売上高 前年同期比 +23%で好調 *EHD関連製品利益率：従来製品比 +13pt• 新規ビジネス・エリア／新たな電子材料分野の新規獲得・拡販取組中、 繊維加工薬剤でインド・バングラデシュ伸長• グローバル拡販／フッ素フリー系撥水剤、繊維加工用工程薬剤伸長継続• デジタル領域グローバル展開／台湾、韓国中心に推進継続
収益性向上 <ul style="list-style-type: none">• 戦略的調達によるコストダウン (中国、インド、オレオ化学品)• マーケティング力とプライシング力の強化• リスクマネジメント(為替、地政学)	<ul style="list-style-type: none">• 中国拠点を活用した現地原料のグローバル供給、アセアンからの化学品調達推進• マーケティング力・プライシング力強化／原料代替取組中• リスクマネジメント／米国通商政策の影響、中東情勢の緊迫化に伴う原料調達



ケマーズ社 非フッ素系撥水剤「Zelan™」事業を譲受 業界トップ水準の技術を継承し、当社撥水技術を強化

3月

- ・ 米国のグローバル化学メーカー「ケマーズ社」より、非フッ素系撥水剤「Zelan™」の技術・関連ブランドを譲受
- ・ 2026年8月に予定通り完全移管完了
- ・ 日華化学の既存非フッ素系撥水剤事業に本技術が加わる事で製品ラインアップが拡充され、更なるシェアアップへ

譲受された事業について

- ・ 対象資産
 - 「Zelan™」製品の製造・販売権
 - 特許・技術ライセンス
 - 商標使用ライセンス権（Zelan™、Teflon EcoElite™）
- ・ スケジュール

2026年3月

事業の譲受に関する契約締結

2026年8月

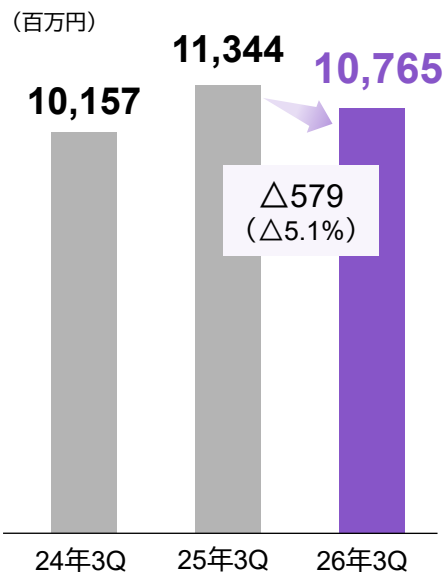
事業の完全移管完了

非フッ素系撥水剤「Zelan™」とは

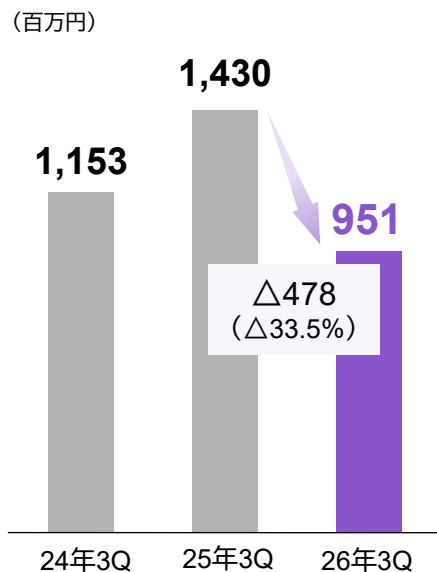
- ・ 2015年開発の非フッ素系撥水加工製品・技術
- ・ 植物由来原料を一部用いながら、フッ素系撥水剤と同等レベルの耐久性・高い撥水性能を実現
- ・ アウトドア衣料やスポーツウェアなどを中心に、グローバルでの採用実績あり

- ・減収・減益も、第3四半期(単独)の売上高は回復基調
- ・マイナス要因／ODM事業減少(△6億円)、一部代理店の在庫調整等による販売減少
- ・プラス要因／**新商品滑り出し好調**(9月発売”FeTeE”、6月新ライン発売”トイロクシオン”)

売上高



セグメント利益



為替 ※期中平均 (カッコ内: 前年同期比)	米ドル 158.62円 (6.6%円安)	中国元 (12.7%円安)	ウォン (4.0%円安)
国産ナフサ (カッコ内: 前年同期比)	1Q 65,700円 (△10.5%)	2Q 118,900円 (+79.3%)	3Q予想 96,700円 (+53.0%)
	4Q予想 107,900円 (+64.5%)		

主な増減要因

売上高

日華化学 デミ コスメティクス(国内サロン向け)

- ⊖ 一部代理店の在庫調整等による販売減少
(代理店→国内サロンの販売は堅調)
- ⊕ 新商品／「FeTeE(フェテ)」 「トイロクシオン」滑り出し好調
主力ブランド／「DEMI DO(デミドゥ)」 「フローディア」堅調に推移

山田製薬(国内ODM)

- ⊖ ODM事業減少
既存大口分受注増も、前年新規分リピート減少

デミコリア(韓国)

- ⊖ 韓国経済停滞の影響継続も横ばい

セグメント利益

- ⊖ 売上高減による減益
- ⊖ 人件費増加

施策	進捗状況／第3四半期
国内サロン事業 <ul style="list-style-type: none">・主力ブランドの骨太化・有力・有望サロンへの浸透力強化	<ul style="list-style-type: none">・主力ブランド「DEMI DO(デミドゥ)」「フローディア」「トイロクシオン」は堅調に推移・新オイルブランド「FeTeE(フェテ)」3品を9月に発売 初回受注は計画比の約2倍
ODM事業 <ul style="list-style-type: none">・ビッグアカウント化強化	<ul style="list-style-type: none">・既存大口ODM売上増・前年好調の新規分リピート減少
韓国サロン事業 <ul style="list-style-type: none">・店販(ヘアケア)注力・店販導線(業務→店販)強化	<ul style="list-style-type: none">・ヘアケア売上 △3%・新オイルブランド「FeTeE(フェテ)」3品を10月に発売
化粧品新工場 <ul style="list-style-type: none">・建屋建設完了・工場機能移行時に備えた在庫確保	<ul style="list-style-type: none">・計画通り進捗／工場建屋内部の内装工事中、設備機器の新設・移設を開始・在庫確保状況／対目標104%の製品在庫確保



化粧品新工場「福井スマートファクトリー」建設 予定通り進捗

- 2027年5月竣工に向け予定通り建設中
- 工場建屋内部の内装工事中、設備機器の新設・移設を開始



建設工事の様子(9月時点)

■ 化粧品新工場 概要

- 製造キャパシティ**3倍** ※現本社工場比
- 自動化による人時生産性**1.5倍**
- CO₂排出削減など**環境対応工場**



本格稼働	2027年	投資規模	約195億円
建設予定地	福井県福井市稲津町・ 荒木新保町 (北陸道福井ICより0.5km)	補助金上限額	49億 9,991万円(補助率1/3)
面積	土地/39,772㎡ 建物/23,000㎡(延床面積)	資金調達	総額140億円の シンジケートローン



新オイルブランド「FeTeE(フェテ)」発売

9月

- ・ 日韓共同開発により、日韓双方の声を反映した処方・香りを実現したオイルブランド
- ・ FeteE(フェテ)とは、Feter(フランス語で「祝う」)の過去分詞 “祝福された存在”への贈り物であることを表現
- ・ 2026年9月に日本、10月に韓国での取り扱いサロンで発売し、滑り出し好調

「FeTeE(フェテ)」商品特徴

1. 「持ち歩けるヘアオイル」

- 香水のように、持ち歩く身だしなみアイテム

2. 「やわらかな質感」

- アジア人の悩みに特化

3. 「新しい香り」

- 調香師によるトレンドを取り入れた3種類の香り



FeTeE

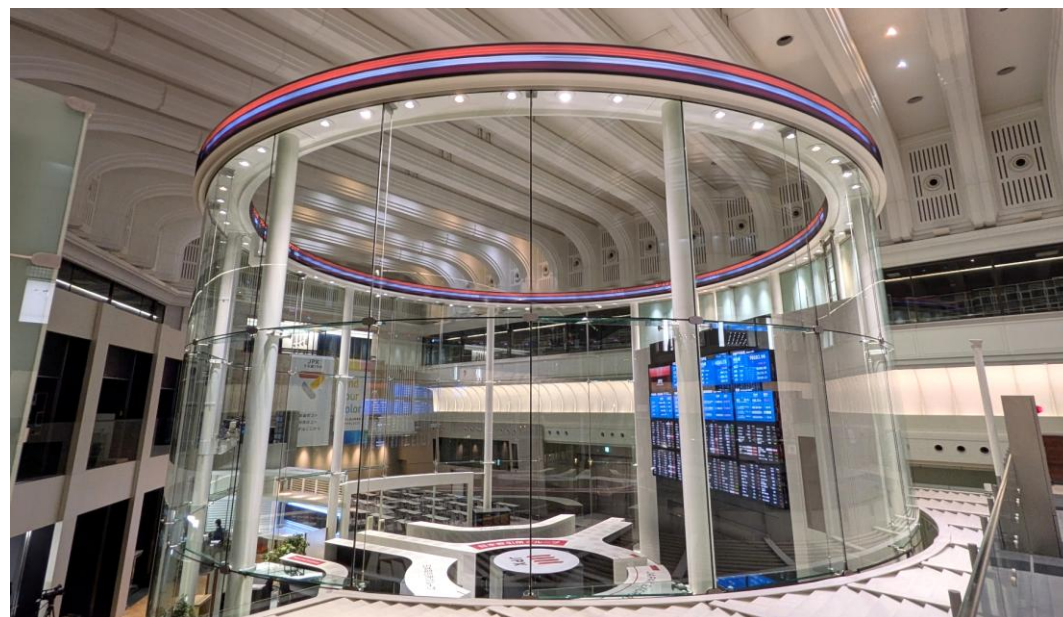




当社株式が貸借銘柄に選定

9月

- 2026年9月14日付で、当社株式が東京証券取引所の「貸借銘柄」に選定
- 今回の選定により、制度信用取引において信用買いに加えて信用売りも可能となり、当社株式の流動性および需給関係の向上を促進し、売買の活性化と公正な株価形成に資するものと期待





スポンサードリサーチレポートを発行 (イニシエーション・アップデート)

9月

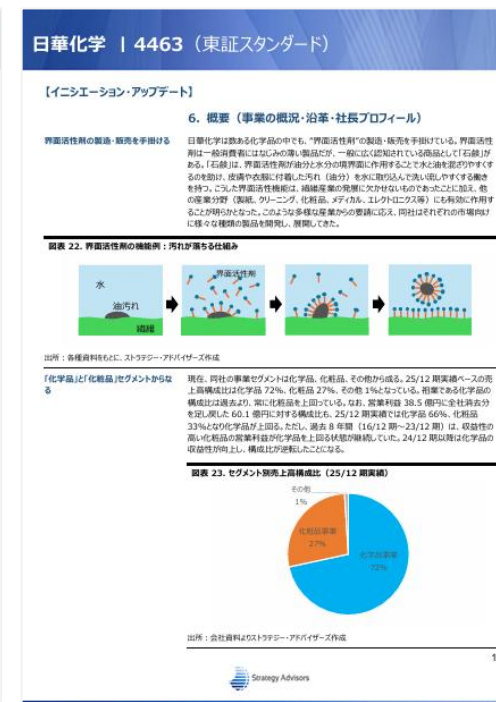
- 2026年9月、株式会社ストラテジー・アドバイザーズより、当社の2026年12月期第2四半期決算概要および2025年7月に発行されたイニシエーションレポートのアップデートを反映したスポンサードリサーチレポートが発行

レポートの主な内容(全57ページ)

- 26年2Q決算概要
- 部門別の動向
- 業績見通し
- 株価見通し
- エクイティストーリー
- 当社のビジネスモデル
- 事業戦略
- 成長戦略
- 企業DNA
- 模倣困難性 など

本レポートにつきましては、こちらよりご参照ください

4463 NICCA-CHEMICAL 2612Q2 initiation-update JP.pdf



※画像はレポートの一部抜粋

02

2026年12月期 通期

業績・配当予想

2026年12月期通期 連結業績予想

- 2026年7月31日公表の業績予想から変更なし。売上高、各利益ともに過去最高となる見込み
- 中東情勢緊迫化に伴う原材料等高騰影響は現時点で把握可能なものを織り込み

(百万円)	2025年12月期 実績		2026年12月期 予想		増減額	増減率
		構成比		構成比		
売上高	55,705	100%	64,000	100%	+8,295	+14.9%
■ 化学品事業	39,894	71.6%	48,200	75.3%	+8,305	+20.8%
■ 化粧品事業	15,259	27.4%	14,800	23.1%	△459	△3.0%
その他	550	1.0%	1,000	1.4%	-	-
営業利益 (営業利益率)	3,847 (6.9%)	- -	5,400 (8.4%)	- -	+1,553 (+1.5pt)	+40.4%
■ 化学品事業(セグメント利益)	3,948	65.8%	5,800	76.8%	+1,851	+46.9%
■ 化粧品事業(セグメント利益)	1,966	32.7%	1,700	22.5%	△267	△13.6%
その他	90	1.5%	50	0.7%	-	-
消去等	△2,158	-	△2,150	-	-	-
経常利益	3,849	-	5,400	-	+1,550	+40.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,384	-	3,800	-	+1,416	+59.4%

為替	米ドル	国産ナフサ	下期
	158円		93,700円

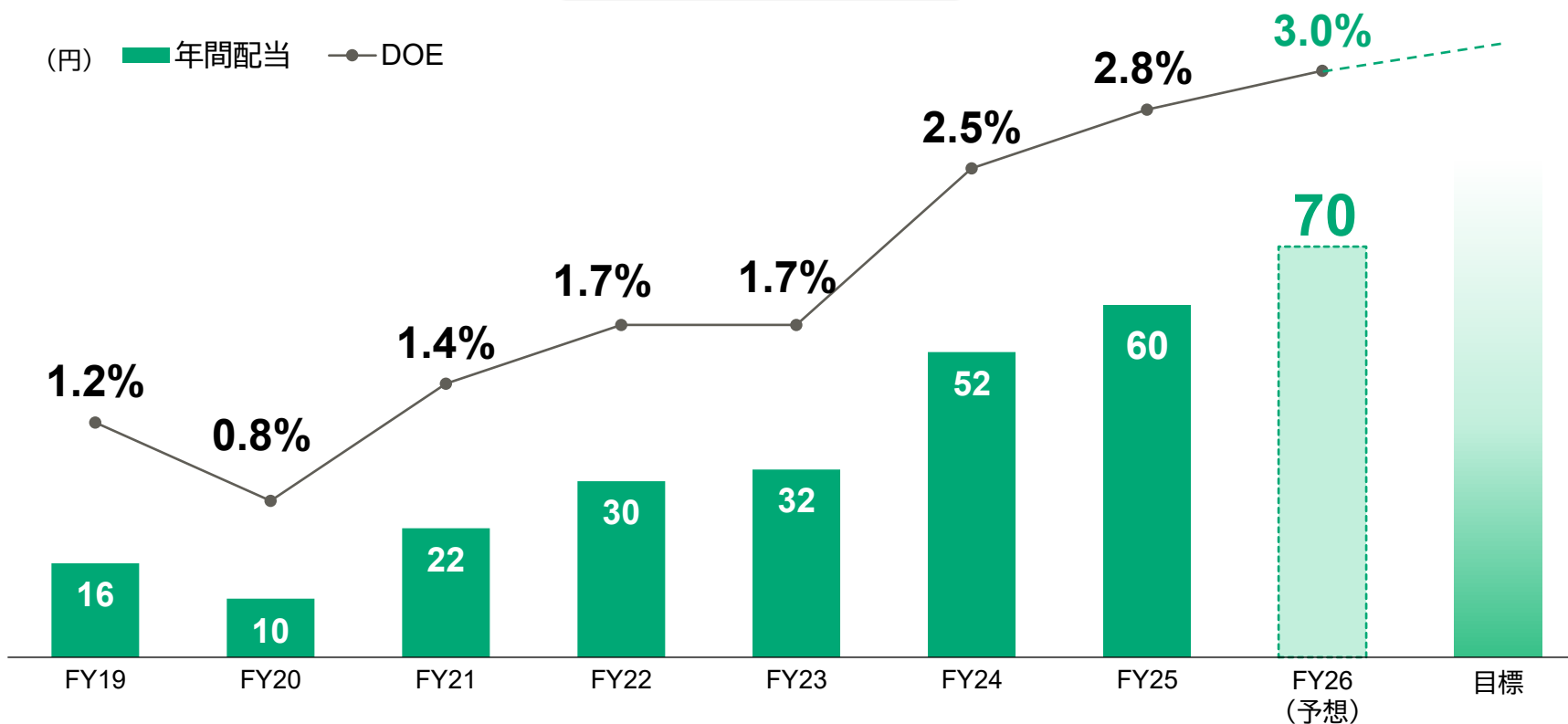
2026年12月期 年間配当予想

- 2026年12月期 年間配当予想は70円(前年比+10円)で期初予想から変わらず
- DOE3.0%(同+0.2^ポント)、6期連続増配・過去最高

配当方針

累進配当+DOE(自己資本配当率)3.0%を目安として拡充し、その後もDOE向上を継続して検討

配当の状況

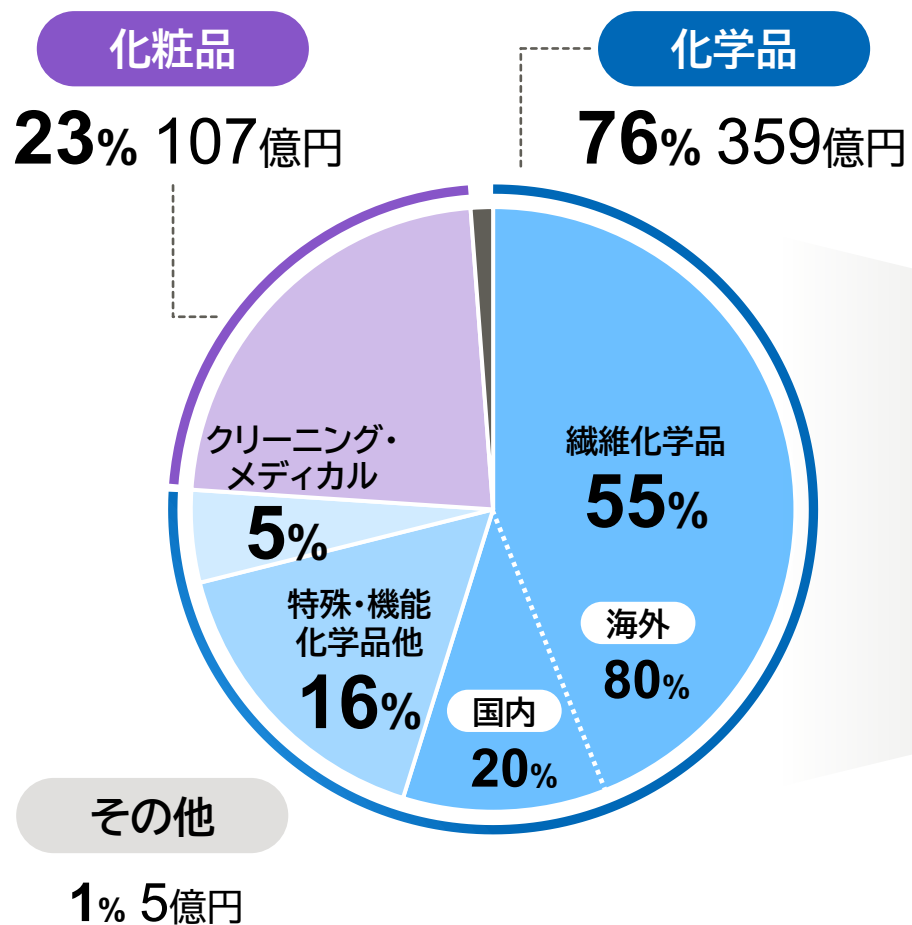


03

Appendix

事業別・所在地別 売上高比率

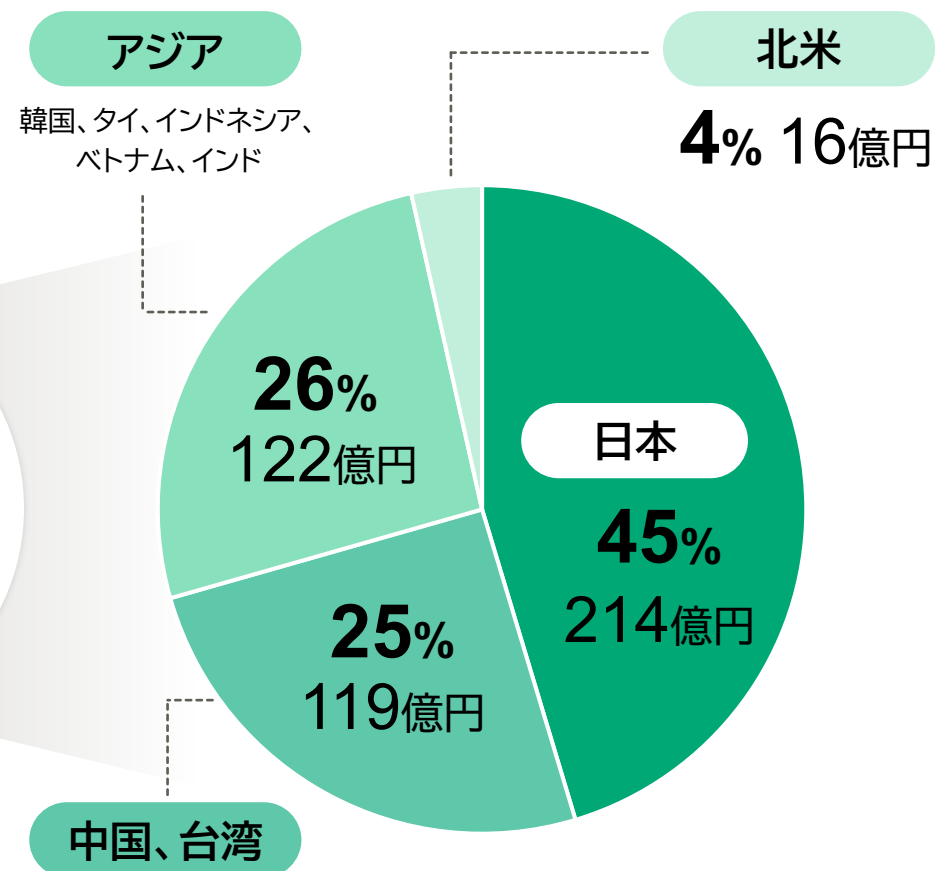
事業別 売上高比率



2026年12月期
第3四半期 売上高
472億円

売上高は億円未満切り捨て
%は小数点以下四捨五入

所在地別 売上高比率



会社概要

商 号	日華化学株式会社（証券コード 4463）
本 社	福井県福井市文京4丁目23-1
創 立	1941(昭和16)年9月15日
資 本 金	28億9,854万円
発行済株式数	1,771万株
決 算 期	12月31日
従 業 員 数	連結／1,636名 単体／650名(2026年9月30日現在)
事 業 内 容	繊維を主とする各種産業用界面活性剤 および化学品、化粧品等の製造・販売
上場証券取引所	東証スタンダード、名証プレミア



数字で知る日華化学

創立
(1941年9月15日)

85年

SINCE 1941

本社／福井県福井市

売上高
(2026年12月期予想)
業績予想上方修正後

640億円



前期比／14.9%UP

営業利益
(2026年12月期予想)
業績予想上方修正後

54億円



前期比／40.4%UP

共同研究機関数
(2025年12月末時点)

46機関



グローバル

従業員数
(2026年9月末時点)

1,636名



単体／650名

海外拠点数
(2026年9月末時点)

9つの国と地域
14拠点



工場・研究所含む

海外売上高比率
(2026年9月末時点)

55%



グローバル企業

配当＋株主優待利回り
(2026年9月末時点、終値1,991円)

4.02%



500株保有の場合



\ココにもソコにも！/ 実は身近な**日華化学**の技術！



化粧品事業



ヘアケア剤、カラー剤
スタイリング剤など

化学品事業



カーシートの難燃剤・防汚剤など



衣類の撥水剤、
吸水速乾剤、抗菌消臭剤など



クリーニング用洗剤・柔軟剤など



新聞紙等の脱墨剤など

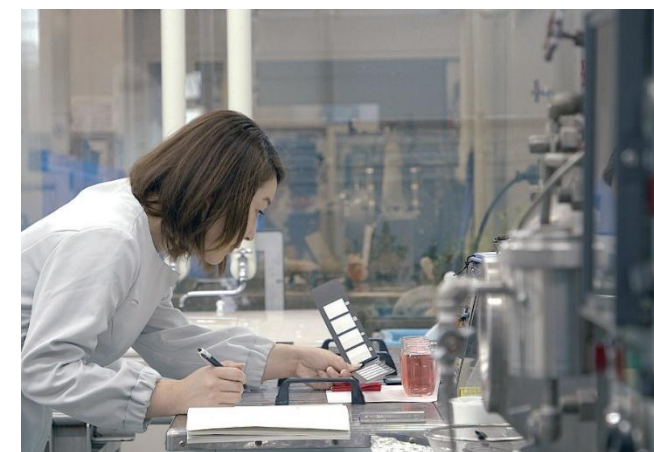


デジタルデバイスの
潤滑材・防汚剤など

企業理念

「製品を売るにあらずして技術を売る」

NICCA イノベーションセンター(研究開発拠点)を中心に、
ビジネスパートナーとの距離を縮め、新しい製品と事業の創出を加速させています

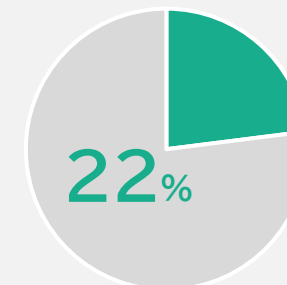


✓ **約5人に1人** が、研究開発に従事！

<研究開発人員比率>

当社単体 22%、国内製造業平均* 8%

*当社調べ(国内製造業のうち、従業員数が同規模企業の平均)



日華化学について(グローバル展開)



繊維産業はグローバルの人口増加に合わせて**需要拡大**

1968年からアジア諸国を中心に積極的なグローバル展開し、成長する海外市場にいち早く参入

海外拠点数

アジアを中心に、
9つの国と地域に

14 拠点

(工場・研究所含む)

海外売上高比率

全体売上高の

55 %

(2026年9月末時点)



【強み・模倣困難ポイント】



×



×



+



現地開発・現地生産・現地販売

各拠点の連携



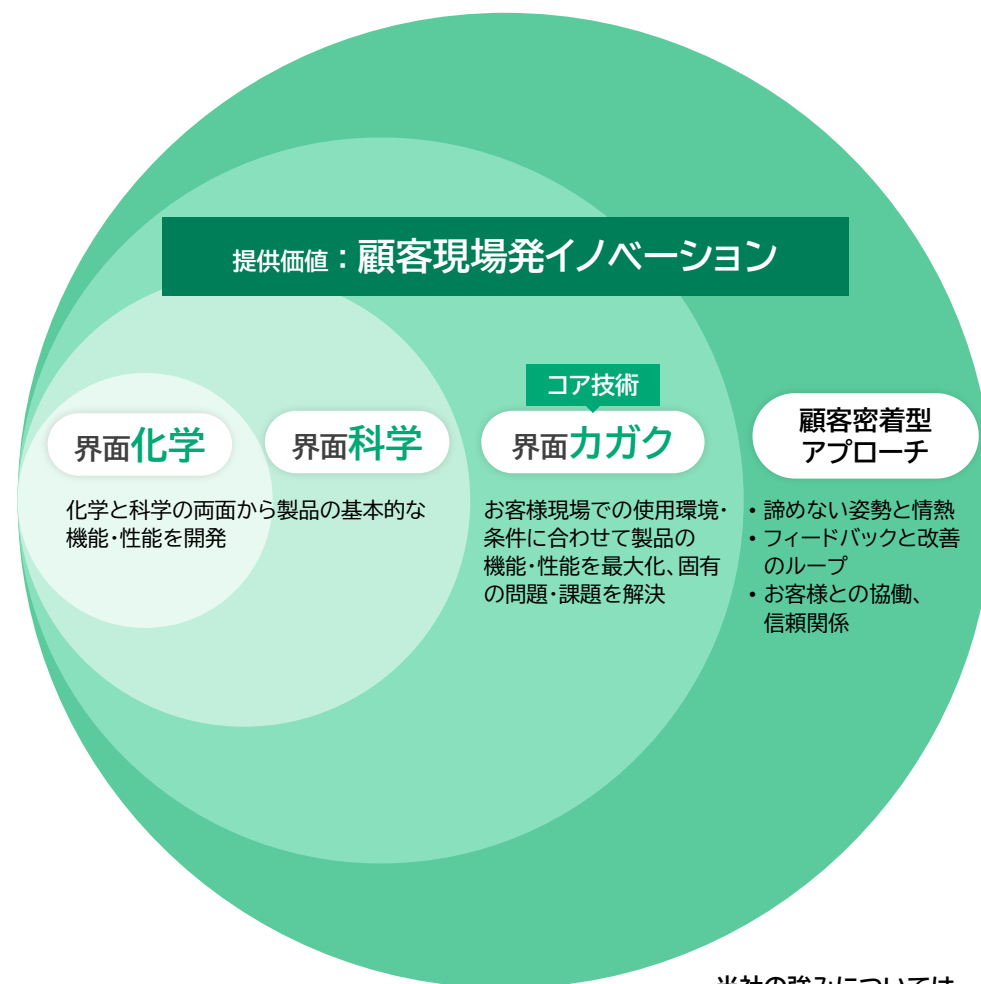
**『顧客現場発イノベーション』を
海外でも同様に実践**

「顧客現場発イノベーション」については、
こちらよりご覧いただけます



日華化学について(強み)

「界面科学」を基盤とした5つのコア技術により、人々の暮らしの“あたりまえ”を支え、アップデートし続けるグローバルネットワークと研究開発に強みを持つ当社だからこそ**出来る「顧客現場発イノベーション」**を提供



※機能・製品・市場については代表的な一例を記載

当社の強みについては、
こちらよりご覧いただけます





様々なモノとモノの境界面を
= “アクティベート(活性化する)” 技術 で、
人々の暮らしや社会を輝かせる会社



目には見えないけれど、あなたの毎日を支える技術で、
国内シェアNO.1・世界トップクラスの製品を多数展開

01

繊維 関連の化学品

工程薬剤

洗う・染める工程等で使用する薬剤



SMART
DYEING
PROCESS

- ✓ 環境負荷低減(節水・省エネ)
- ✓ 生産効率向上(時短)
- ✓ 作業環境改善 に貢献

仕上げ剤

付加価値を加える薬剤



撥水剤・消臭剤



防炎剤・抗菌剤



防汚剤・難燃剤 など

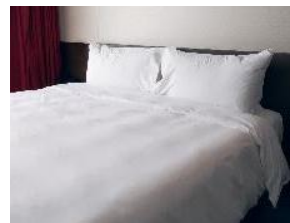
02

クリーニング・医療 関連の化学品

クリーニング用薬剤



ホテルリネン用薬剤



手術器具の洗浄剤 など

03

スペシャリティケミカル

*グループ会社:大智化学産業(株)

半導体用薬剤



新聞紙等の脱墨剤



感熱紙用薬剤 など

日華化学について(化学品事業)

高機能

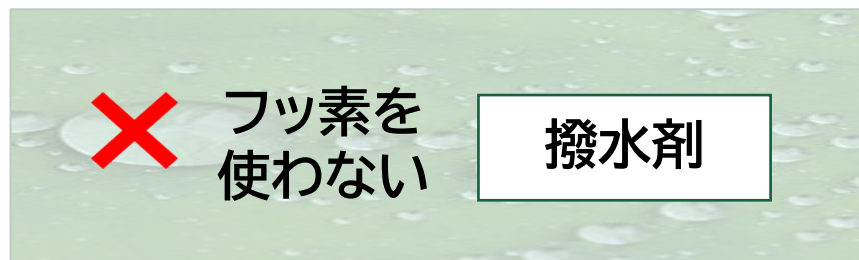
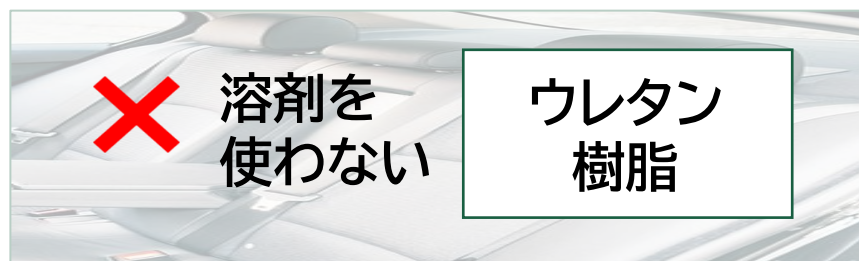
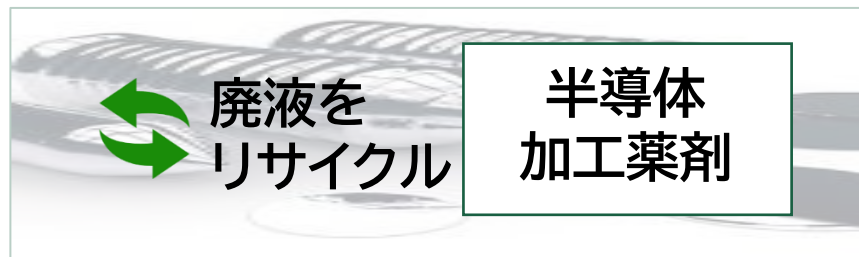


サステナブル

な製品開発で世界をリード

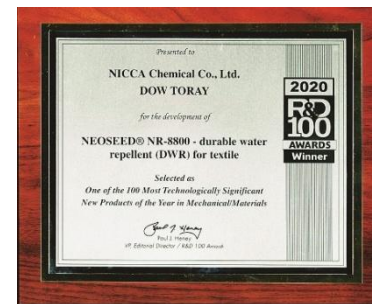
経済産業省「2020年版グローバルニッチトップ企業100選」にも選出

(製品例)

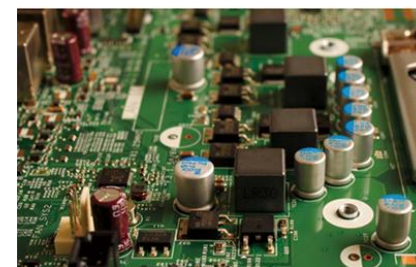


「2020 R&D100 AWARDS」受賞

R&D
100
AWARDS



世界的大手メーカーに多数採用
(アパレル／自動車／半導体など)



日華化学について(化粧品事業)



絹を綺麗に洗う・ウールを痛めずに染める技術を毛髪に応用(1981年～)

研究開発型企业として、業界で確固たる地位を確立

01

DEMI

EraL

美容室専売品 (2つの自社ブランド)

*グループ会社:イーラル(株)

施術品

美容師さんが施術で使う業務用の商品



- ・ヘアケア剤
- ・スカルプケア剤
- ・スタイリング剤
- ・カラー剤
- ・パーマ剤 など

店販品

美容室で来客者に販売する商品



- ・ヘアケア剤
- ・スカルプケア剤
- ・スタイリング剤 など

02

ODM

*グループ会社:山田製薬(株)

相手先ブランドの
受託開発・受託生産



「髪を科学する」～頭皮と髪健康と美しさを科学で進化させる～

【強み】“レシピの開発力”

- ✓ 毛髪科学による高い研究開発力
- ✓ 国内有数の研究機関・大学との共同研究
- ✓ 髪の特化スペシャリスト 美容師との連携



3,000 以上のレシピを保有

一人ひとり異なる
毛髪の悩みに
応える商品群

豊富なレシピで
取引先のニーズを
具現化(ODM)

お客様からの
高いリピート率



輝け、カガクで。

Activate Your Life

お問い合わせ先

日華化学株式会社 IR担当

 (0776)25-8584(直通)

 ir@niccachemical.com

この資料には、2026年10月30日時点の将来に対する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。

経済情勢の変動などに伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。